

# 兵庫県のり漁場環境情報 (北淡・一宮海域 13 号)

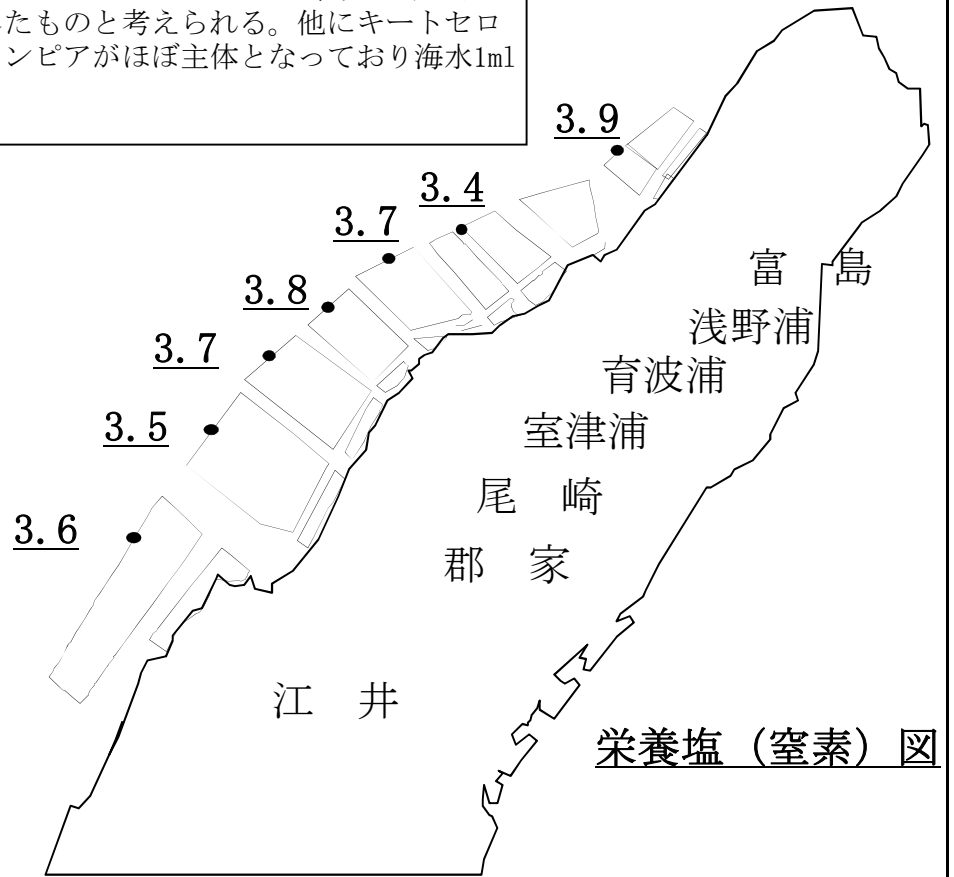
平成29年1月20日発行  
兵庫のり研究所

播磨灘西部沿岸域を中心にユーカンピアが大量発生しており、この海域においてもやや多く確認されました。窒素は全域で  $3 \mu\text{g at} / \text{L}$  の値となっており減少傾向にあります。今後の気象状況によっては、ユーカンピアの更なる拡散も予想されますので海況の動向には注意が必要です。

**(水温)** 漁場平均  $11.4^{\circ}\text{C}$ 。強い寒気の流入により冷え込む日が続いたため平年比  $+0.4^{\circ}\text{C}$  まで低下した。

**(珪藻)** 1月上中旬頃に播磨灘西部の沿岸域で増殖していたユーカンピアが、先週末の強い季節風により鹿ノ瀬、さらにこの海域にまで拡散したものと考えられる。他にキートセロスやレプトシリンドラス等も確認されるが、ユーカンピアがほぼ主体となっており海水  $1\text{ml}$  あたり  $50\sim 100$  細胞とやや多い状況。

調査日：1月19日  
潮：下げ潮  
調査時間：8:26～9:12



	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	13.8	11.4	11.0	11.8
窒素	6.5	3.7	4.1	4.2
リン	0.65 (1/4)	0.51	0.52	0.50 (1/21)

